



〈学校教育目標〉 ○かながえる子 ○おもいやる子 ○やりぬく子 ○たくましい子
 ～栃木市内どこからでも通える“ひまわりの咲く”小規模特認校～2021.9.2.

大南小だより 9月号～Third Stage～

栃木市立大宮南小学校 TEL:0282-22-1483

文責：校長

<https://tm2.tcn.ed.jp/tochigi-ominami/> 日頃の様子をホームページでもご覧ください。

QRコードから、携帯電話やスマートフォンでもご覧いただけます。



😊 みんな元気に、第2学期のスタートです！・・・リモート(タブレットのTeams)で始業式を行いました。



42日間の長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。『災害級』と言われるコロナ禍で、栃木県にも「緊急事態宣言(8/20～9/12)」が発令され、行動に注意が必要な期間が続いています。この3日間の午前中授業、そして来週の5時間授業への変更については、急な連絡になり大変申し訳ありません。またタブレットのご家庭での活用についても段階を踏みながら進めていきます。今後も学校生活や各行事において、日程・内容の変更をしていく必要があるかもしれません。児童の健康と安全を最優先に判断してまいりますので、感染防止に努めた生活へのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

「TOKYO 2020」オリンピック・パラリンピックからの学びを生かして…。

2学期は、様々な行事や活動ができるだけ子どもたちの意見を取り入れながら計画していきます。それぞれの目標をしっかりと達成できるように検討しながら工夫し、“心と体を元気に”努めてまいります。

キーワードとして、「みんな 笑顔」を掲げて、「自分」はもちろん「友達」や「周りの人」も気持ちよく過ごしていくために頑張ってもらいたいことについて話しました。夏休み前に、「オリンピック・パラリンピックを見て応援しよう」を宿題に出しました。その学びから、自分の「好きなこと」「得意なこと」を生かして努力することや、失敗や反省を生かして考え「あきらめないでチャレンジ」すること、「言葉で伝える」ことの大切さについても触れました。

主体的な体験活動を通して、子どもたちが1学期にも増して大きく成長できるように、保護者や地域の皆様と連携を図りながら、教職員一同努めてまいります。今学期もいろいろな面でお世話になりますが、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



堂々とした態度で発表できました。

1学期終業式代表児童 / 2学期始業式代表児童	
4年: []	5年: []
1年: []	2年: []

地域の皆様のご支援に感謝！



7/21(水)アシストネットボランティアの皆様が来校し、家庭科室で「白衣の修繕」と「ミシンの点検・簡易修繕」をしてくださいました。2学期からの給食、5・6年生の家庭科の授業がスムーズに進められます。いつも本当にありがとうございます。

お知らせ

- 1 4年生担任の [] がご結婚なされ、 [] と改姓されました。おめでとうございます。
- 2 養護教諭の [] がご懐妊なさっています。本校勤務は10月6日(水)までで休暇に入る予定です。後任については、決まりましたらお知らせします。
- 3 ひまわり学級担任の [] が病氣療養のため、しばらくの間休暇をとることになりました。1日も早い回復をお祈りしています。

○幼稚園・保育園の保護者のみなさまへ

☆第2回オープンスクール 10月16日(土)「大南祭」

第I部 学習発表 (体育館にて)

第II部 なかよし班ごとの活動 (校舎内各教室)

いずれも、参観とともに、参加していただけるような場を用意して計画中です。

※興味のある方は、是非ご参加ください。ご連絡をお待ちしています。 TEL:0282-22-1483



「ひまわりまつり」で 全校での思い出ができました… 7月20日(火)1学期終業式の日



毎年恒例の「ひまわりまつり」を行いました。今年度は熱中症と感染症予防のため、前半は校長室と各教室をタブレットでつないで配信し、後半は校庭で児童と教職員のみで実施しました。「**だれもが主役 いきいき笑顔で なんにでも挑戦できる ひまわりの小学校**」をキャッチフレーズに学校づくりをしています。子どもたち一人一人の笑顔がひまわりのように輝く時間になりました。

4月の種まきや花壇の耕し等から「ひまわり」を栽培する活動を通して、子どもたちに多くの学びがありました。10日ほど前の暴風雨により、花壇のひまわりがなぎ倒されてしまいましたが、子どもたちの手で支柱を追加して立て直し、何

とか持ち直すことができました。これらのいろいろな気付きや発見から、**かんがえる子**、どうしてほしいのかと**おもいやる子**、当番活動を忘れずに**やりぬく子**、そしてひまわりの強く伸びる姿から**たくましい子**・・・まさに、本校の学校教育目標に迫ることができました。

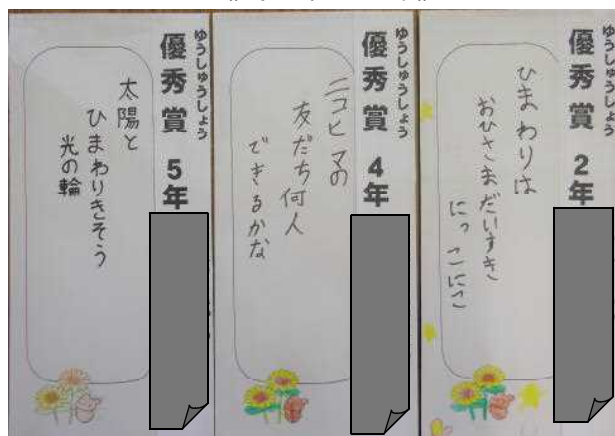
計画委員会児童による進行が素晴らしく、リモートで離れていても、心はしっかりつながりを感じるように盛り上げることができました。マスクをつけたままで各教室で歌った「ひまわりの約束」…子どもらしい澄んだ歌声が校舎いっぱいに広がりました。子どもたちからの意見で取り入れた「ニコニコひまわり(略してニコひま)の友達キャラクター」を全校児童で考え作ったイラストと、詩・俳句の作品コンテストの表彰を行いました。以下のとおり、ご紹介させていただきます。どの作品も、子どもたちの思いがあふれ、発想の豊かさや工夫にも感激しました。

《「ニコひま」の友達・イラストの部》



入賞した六名の皆さん
おめでとうございます。

《詩・俳句の部》



そして後半は、校庭で「水鉄砲大会」を行いました。これは、例年大南祭のときに行ってきたゲーム的な催しを“夏らしく”工夫して実施したいという想いで取り入れました。なかよし班ごとに、交代しながら協力して「的になる紙が破れるまで」ねらったり、「的を目がけて」色水を当てたりして、水鉄砲の水をとばすゲームに、夢中になって楽しみました。上学年が下学年に教えたり互いに励まし合ったりする姿も見られ、微笑ましくなる時間になりました。

7月中旬の気温の上昇が尋常でなく、熱中症の危険が迫る中の行事となったので、開催時間を予定していた4校時から1校時に変更し、休憩と水分補給をしながら行いましたが、それでもかなりの暑さでした。次年度以降、実施時期や方法についても、再度検討を重ねながら工夫していく必要があると考えています。

画面の向こうにいる全校児童を盛り上げる進行



夏空の下で、おもいっきり楽しんだ「水鉄砲大会」

